

# WVCWB-SD-CARD ボード

## 取扱説明書

株式会社 ウィビコム

2013.6  
初版

1	はじめに.....	1
2	ボードの構成.....	1
3	テスト準備.....	3
4	その他.....	3

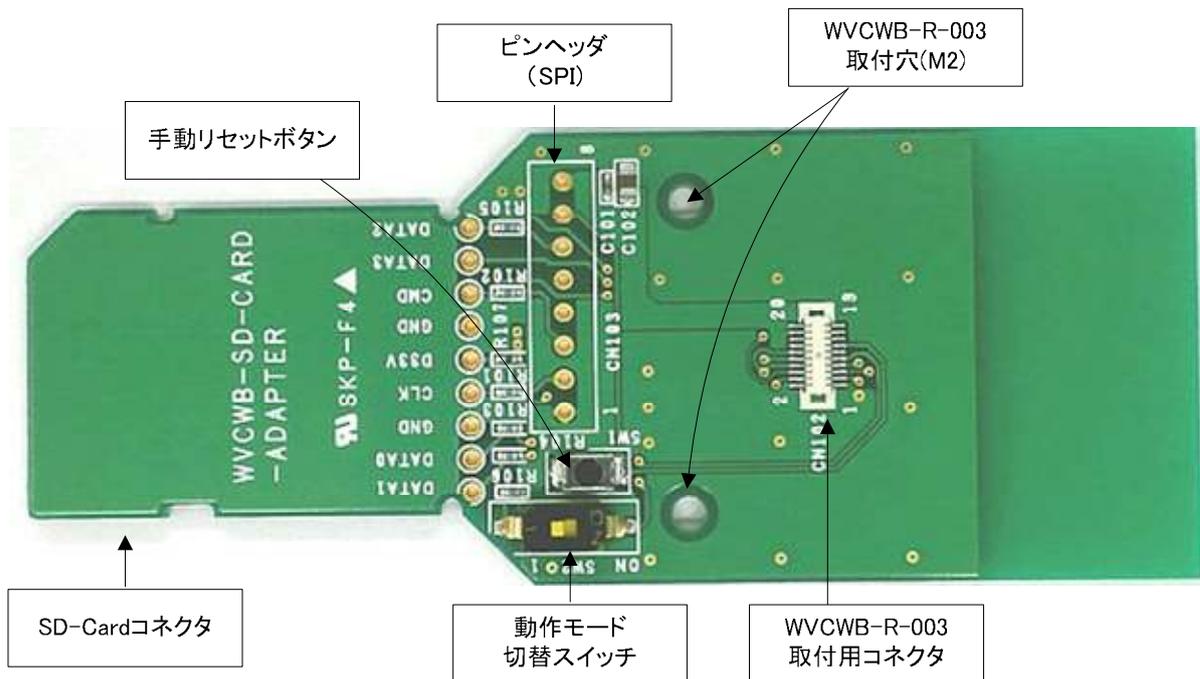
## 1 はじめに

WVCWB-SD-CARD ボードは WLAN ユニット (WVCWB-R-003) とホストのインターフェースボードです。本ボードは WLAN ユニットのコネクタ端子を SD-Card またはピンヘッダに変換することを目的としています。このボードを使用することで WLAN ユニットの評価、開発が容易になります。

SDIO インターフェースは SD-Card コネクタを使用します。

SPI インターフェースはピンヘッダを使用します。

## 2 ボードの構成

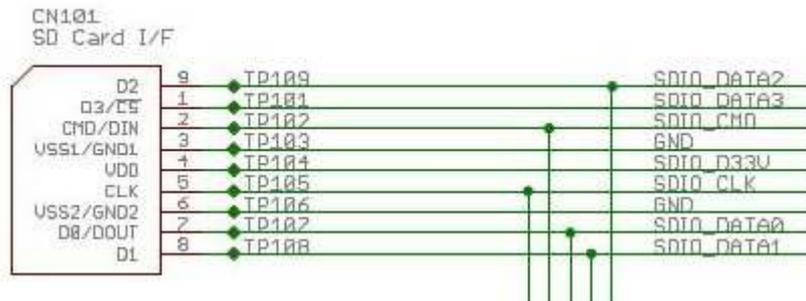


SD-Card コネクタ	SD-Card スロット用のコネクタ (SDIO 動作モード時に使用、SPI 動作モードでも使用可能です)
ピンヘッダ	SPI ヘッダ(SPI 動作モード時に使用)
動作モード切替スイッチ	ON: SPI, OFF: SDIO
手動リセット	WLAN ユニットリセット
WVCWB-R-003 ユニット取付コネクタ	WVCWB-R-003 ユニットの接続用
WVCWB-R-003 ユニット取付穴	WVCWB-R-003 の固定用

### SD-Card コネクタ

WVCWB-R-003 を SDIO 動作モードで使用する時に使用します。SDIO ホストコントローラを持つホストの SD-Card スロットに差し込んでください。

SPI 動作モードでも使用可能です。(SD SPI モード)

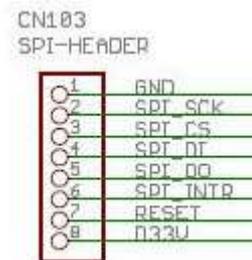


動作実績: Let's note CF-Y7/CF-W4/CF-W5 など

### ピンヘッダ

WVCWB-R-003 を SPI 動作モードで使用する時に使用します。ホストの SPI インタフェースと接続してください。

ピン番号	名称	機能
1	GND	GND
2	SPI_SCK	SPI クロック
3	SPI_CS	SPI CS
4	SPI_DI	SPI MOSI
5	SPI_DO	SPI MISO
6	SPI_INTR	SPI 割込み
7	RESET	リセット
8	D33V	3.3V 電源



### 動作モード切替スイッチ

WVCWB-R-003 の動作モードを切り替える時に使用します。

SW2	動作モード
ON	SPI
OFF	SDIO

### 手動リセットスイッチ

WVCWB-R-003 を手動でリセットする時に使用します。

### WVCWB-R-003 取付コネクタ

WVCWB-R003 の CN11 と接合します。

### WVCWB-R-003 取付穴

WVCWB-R-003 を固定する場合に使用します。

(M2 のネジとナットを別途ご用意ください。)

### 3 テスト準備

WVCWB-SD-Card ボードと WVCWB-R-003 を接続してください。



#### SDIO 動作

SDIO ホストコントローラを持つ Windows Xp/7 のホスト(PC など)をご用意ください。

1. SW2 を OFF にします。
2. 付属の CD-R 内の

[LiteFi\\_Driver\\_Installation\\_Guide\\_WindowsXP\\_v1.1.pdf](#)

[LiteFi\\_Driver\\_Installation\\_Guide\\_Windows7\\_v1.5.pdf](#)

を参照し、ドライバーをインストールしてご使用ください。

### 4 その他

以下については別途、お問い合わせください。

- ・SPI 動作モード
- ・ドライバー

Linux (カーネルバージョン、ディストリビューションで限定されます。)

Windows CE

Android

※本資料の内容および製品の仕様は予告なく変更することがあります。